Creative Enzymes®

ヒト由来トリプシン、再組換え

Cat. No. NATE-1863

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	トリプシンはセリンプロテアーゼファミリーの一員です。トリプシンは、リジンおよびアルギニンアミノ酸残基のC末端でペプチドを切断します。最適pHは7.0 - 8.0です。この酵素は、セリンプロテアーゼ阻害剤（例：PMSF）や金属キレート剤（例：EDTA）によって阻害されます。 組換えヒトトリプシンは、E.coliで発現され、高□液体クロマトグラフィーによって精製された遺伝子工学的に改□されたタンパク質です。カルボキシペプチダーゼAやキモトリプシンなどの汚染酵素活性はありません。PMSFなどのプロテアーゼ阻害剤は、調製物には含まれていません。
別名	α-トリプシン; β-トリプシン; コクーンアーゼ; パレンザイム; パレンザイモール; トリプタール; トリピュア; 疑似トリプシン; トリプターゼ; トリップセリム; 精子受容体ヒドロラーゼ; アルファトリプシン; ベータトリプシン; EC 3.4.21.4; トリプシン; アセチルトリプシン

製品情報

種	人間
由来	E. コリ
形態	白または白に似た凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.4.21.4
CAS登□番号	9002-07-7
純度	≥ 95% HPLCによる
活性	>2500 USP u/mg タンパク質
最適pH	7.0 - 8.0
単位定義	1 USP単位のトリプシン活性は、pH7.6および25°Cで3.0mlの反□容積において、基質としてBAEEを使用した場合、1分あたり0.003のΔA253を生成します（光路長1cm）。

保管・発送情報

保存方法	再組換えヒトトリプシンの凍結乾燥品は、密閉容器内で2°Cから8°Cの範□で保存する必要があります。24ヶ月間安定しています。溶解後は、-20°Cで保存する必要があります。24ヶ月間安定しており、10回の凍結と解凍を繰り返した後でも90%以上の活性が残ります。